



平成22年10月21日

各位

上場会社名 リゾートソリューション株式会社
 代表者 代表取締役社長 平田 秀明
 (コード番号 5261)
 問合せ先責任者 広報宣伝部長 元村 博
 (TEL 03-3344-8811)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,500	400	600	300	5.40
今回発表予想(B)	10,300	140	350	130	2.34
増減額(B-A)	△1,200	△260	△250	△170	
増減率(%)	△10.4	△65.0	△41.7	△56.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	11,299	397	753	296	5.33

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,500	900	1,400	850	15.30
今回発表予想(B)	21,500	900	1,200	650	11.68
増減額(B-A)	△2,000	—	△200	△200	
増減率(%)	△8.5	—	△14.3	△23.5	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	22,807	705	1,261	524	9.44

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,500	200	300	150	2.70
今回発表予想(B)	8,300	30	170	30	0.54
増減額(B-A)	△1,200	△170	△130	△120	
増減率(%)	△12.6	△85.0	△43.3	△80.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	9,265	182	470	151	2.72

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,000	550	800	450	8.10
今回発表予想(B)	17,500	500	600	300	5.39
増減額(B-A)	△2,500	△50	△200	△150	
増減率(%)	△12.5	△9.1	△25.0	△33.3	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	18,950	459	756	238	4.29

修正の理由

当第2四半期累計期間における我が国経済は、アジア諸国を中心とする新興国の成長や政府の景気刺激策等により緩やかな回復基調に転じておりましたが、デフレ経済の継続や失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況で推移いたしました。また、第2四半期に入り為替相場の急激な円高進展等により足元の景況感はさらに悪化する傾向にあります。

このような環境下、当社グループの第2四半期累計期間につきましては、主に運営事業において売上が低迷いたしました。

た。ゴルフ運営においては長期間に亘る猛暑等の天候不順の影響にも拘らず入場者は昨年並みを確保しました。また、ホテル運営においてもビジネス系需要では昨年以上の稼働率を確保いたしました。しかしながら、デフレ経済の継続による価格競争激化や法人企業の経費引締め、消費者の低価格志向により客単価が減少し、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに計画を下回る見込みとなりました。

このような経営環境に鑑み、第3四半期以降においても依然として厳しい環境が続くことが予想され、経営の効率化、収益拡大施策等の期初計画の推進を徹底してまいります。第2四半期までの業績を改善するまでには到らないという想定のもと、通期の業績予想についても連結・個別ともに修正することいたしました。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上